

実技講習会 開催案内 (2010年5月)

放射線透過試験レベル2 / 超音波探傷試験レベル1・2 / 磁粉探傷試験レベル1・2
 浸透探傷試験レベル2 / 渦流探傷試験レベル1・2 / ひずみ測定レベル1・2

主催 (社) 日本非破壊検査協会
 教育委員会
<http://www.jsndi.jp/>

教育委員会では従来から実施している「非破壊試験技術講習会」の一環として、実技のみを対象とした講習会を開催しております。この講習会は試験体の探傷実習の反復練習による探傷技術の一層の習熟を図ることを主目的としております。所属する会社等に設備がなく、思うように練習が出来なかった方や、探傷技術に不安を覚える方は奮ってご参加下さい。また、受講終了後に訓練実施記録を郵送致します。

記

1. 会場 東京 : (社) 日本非破壊検査協会 瑞江センター (東京都江戸川区瑞江2-11-9)
 大阪 : (財) 電子科学研究所 会議室 (大阪市中央区北久宝寺町2-3-6 非破壊検査ビル)

2. 地区及び開催日 *デ/デジタル探傷器 ア/アナログ探傷器

コース	組数	東京	大阪	定員	* 受講料 (消費税込)	時間
放射線透過試験レベル2	第1組	5月19日(水)~20日(木)	5月12日(水)~13日(木)	24名	会 員 42,000円 非会員 46,200円	9:00~ 17:45 (各 NDT方法により 異なります)
	第2組	5月21日(金)~22日(土)	5月14日(金)~15日(土)			
* 超音波探傷試験レベル2	デ 第1組	5月15日(土)~16日(日)	ア 5月5日(水)~6日(木)	24名	会 員 21,000円 非会員 23,100円	
	デ 第2組	5月17日(月)~18日(火)	デ 5月7日(金)~8日(土)			
	ア 第3組	5月19日(水)~20日(木)	デ 5月9日(日)~10日(月)			
* 超音波探傷試験レベル1	ア 第1組	5月21日(金)	デ 5月11日(火)	24名	会 員 21,000円 非会員 23,100円	
	デ 第2組	5月22日(土)	—			
磁粉探傷試験レベル2	第1組	5月9日(日)	5月18日(火)	40名	会 員 21,000円 非会員 23,100円	
	第2組	5月10日(月)	5月19日(水)			
磁粉探傷試験レベル1	—	5月8日(土)	5月17日(月)	40名	会 員 21,000円 非会員 23,100円	
浸透探傷試験レベル2	第1組	5月12日(水)	5月21日(金)			
	第2組	5月13日(木)	5月22日(土)			
	第3組	5月14日(金)	5月23日(日)			
	第4組	5月15日(土)	5月24日(月)			
第5組	5月16日(日)	5月25日(火)				
渦流探傷試験レベル2	—	5月10日(月)	5月16日(日)	24名	会 員 21,000円 非会員 23,100円	
渦流探傷試験レベル1	—	5月9日(日)	5月15日(土)			
ひずみ測定レベル2・1	—	5月16日(日)	—			

* 受講料会員対象者は、受講者本人が正会員(支部賛助会員は対象外)で登録されている方です。(会員証に氏名が記載されている本人)

3. 受講対象 当該部門のレベル1, 2の1次試験合格者、又は2次再試験受験者

4. 使用書籍 *講習会を受講する方は会員価格で頒布致します。(梱包発送費は別途掛かります。)

NDT方法	書籍名	年度	会員価格	書籍略称	書籍コード
放射線透過試験	放射線透過試験Ⅰ	2006	2,100	放Ⅰ	311116
	放射線透過試験Ⅱ	2006	3,200	放Ⅱ	311120
	放射線透過試験技術に関する写真及び解説	2006	4,000	放写	310446
	鋳鋼品放射線透過写真きずの像の分類用ゲージ (JIS G 0581)	—	1,150	鋳放ゲ	120581
	鋼溶接継手放射線透過写真きずの像の分類用ゲージ (JIS Z 3104)	—	750	鋼放ゲ	123104
	アルミニウム溶接継手放射線透過写真きずの像の分類用ゲージ (JIS Z 3105)	—	750	ア放ゲ	123105
超音波探傷試験	超音波探傷試験実技参考書「デジタル超音波探傷器」編	2009	5,000	超実デ	321308
磁粉探傷試験	磁粉探傷試験実技参考書	2001	2,600	磁実	331310
浸透探傷試験	浸透探傷試験実技参考書	2001	1,900	浸実	332310
渦流探傷試験	渦流探傷試験実技参考書	2008	3,200	渦実	333310
ひずみ測定	ひずみ測定Ⅰ (レベル1受講者)	2007	1,800	ひⅠ	341110
	ひずみ測定Ⅱ (レベル2受講者)	2007	2,600	ひⅡ	341128

注文は同封の実技講習会受講者専用書籍注文書(2010.5実技講習会専用)で申し込み下さい。

* 書籍発送は原則として各講習会開催日の2週間前になります。また、受講券の発送とは別送ですのでご了承下さい。

5. 申込方法 所定の申込書に必要事項を記入し、下記宛に郵送でお申込み下さい。申込み受領後、実技講習会開催日の2週間前に受講料・受講料振込用紙を発送いたしますので到着次第、指定期日までに受講料の送金をお願いいたします。受講の有無に係わらず、受講料は正式受付をもって全額納入の義務を生じます。従って、受講申込書受理後の取り消し及び講習会の欠席による未納は認めておりませんので、予めご承知下さい。開催日の1週間前になっても受講券が届かない場合には、申込先へお問い合わせ下さい。なお、会員の方は受講者本人の氏名が記載されている会員証のコピーを添付して下さい。添付なき場合は、会員割引になりませんのでご注意下さい。

・ 申込先 〒101-0026 東京都千代田区神田佐久間河岸67 MBR99 4階
 (社) 日本非破壊検査協会 実技講習会係 TEL 03-5821-5103

6. 実習項目 放射線透過試験 ①平板試験片の撮影 ②管円周溶接試験体の撮影 ③必要条件の確認 ④きずの像の分類
 超音波探傷試験 レベル1 ①垂直探傷試験（平板試験片）②斜角探傷試験（突合せ溶接部）
 レベル2 ①垂直探傷試験（平板試験片）②斜角探傷試験（突合せ溶接部及びT型継手溶接部）

注）超音波探傷試験レベル2実技講習会受講希望者へ

超音波探傷試験レベル2実技講習会を受講される方は、超音波探傷試験レベル2の1次試験合格者、又は2次再試験受験者を対象としています。

レベル2の実技講習会に参加される方については、下記に示す操作の必須事項を、受講前までに操作が十分できるようにした上で参加されるようお願い致します。また、各所属での申込み責任者の方は、これらのことが十分に取扱いできることを確認の上、講習会に参加させていただきますようお願い致します。

レベル2の講習会受講に際し、最低限必要な操作項目を以下に示します。

***レベル2コース受講に必要な操作項目**

〔垂直探傷〕

- ① 測定範囲の調整 ② 感度の調整 ③ きずの位置測定

〔斜角探傷〕

- ① 入射点の測定 ② 測定範囲の調整 ③ 屈折角の測定 ④ 反射源の位置測定
 ⑤ エコー高さ区分線の作成

（注）デジタル超音波探傷器操作上、長い爪ではパットが損傷する恐れがありますので、長い爪での受講はご遠慮下さい。

- 磁粉探傷試験 レベル2 ①極間法による溶接部の磁粉探傷試験（湾曲試験片）
 ②定置式磁化装置による機械加工部品の磁粉探傷試験（機械部品）
 レベル1 ①極間法による溶接部の磁粉探傷試験（平板試験片）
 ②定置式磁化装置による機械加工部品の磁粉探傷試験（機械部品）
 浸透探傷試験 ①水洗性浸透探傷試験（小型機械部品） ②溶剤除去性浸透探傷試験（L形試験片）
 渦流探傷試験 レベル1・2共 ①内挿コイルによる渦流探傷試験 ②貫通コイルによる渦流探傷試験
 ③上置コイルによる渦流探傷試験
 ひずみ測定 レベル1 静ひずみ及び動ひずみの解析と実技
 レベル2 ロゼットゲージ及び動ひずみの解析と実技

個人情報について

講習会申込書に記入されました個人情報は、講習会関係書類等の作成に使用し個人情報を順守し取り扱います。

書籍の購入を希望する方は、この注文書を使用して下さい。

2010.5 実技講習会専用

JSNDI 実技講習会 受講者専用書籍注文書

A	1	0	0				
---	---	---	---	--	--	--	--

* 注文書は必ず講習会申込書と同封してお送りください。

申込日	年 月 日	枚 数	/
受講部門	RT・UT・MT・PT・ET・SM	受講地区	東京 ・ 大阪
会員番号		【会員種別】	正会員（個人）・団体・学生・賛助

発注者 〔請求書送付先〕	会社名 または 氏名	フリガナ ----- フリガナ 担当者名 ()
	住 所	フリガナ (〒 -) (TEL) (FAX) 都道 府県
納品先 〔書籍送付先〕	会社名 または 氏名	フリガナ ----- フリガナ 担当者名 ()
	住 所	フリガナ (〒 -) (TEL) (FAX) 都道 府県

* 発注者、納品先が会社の場合、担当者名を必ず記入して下さい。
* 納品先が発注者と同じ場合は記入不要です。請求書は発注者に送付致します。

書籍略称	書籍コード	冊 数	単 価	金 額
(1) 放 I	3 1 1 1 1 6		2,100	
(2) 放 II	3 1 1 1 2 0		3,200	
(3) 放写	3 1 0 4 4 6		4,000	
(4) 鋳放ゲ	1 2 0 5 8 1		1,150	
(5) 鋼放ゲ	1 2 3 1 0 4		750	
(6) ア放ゲ	1 2 3 1 0 5		750	
(7) 超実デ	3 2 1 3 0 8		5,000	
(8) 磁実	3 3 1 3 1 0		2,600	
(9) 浸実	3 3 2 3 1 0		1,900	
(10) 渦実	3 3 3 3 1 0		3,200	
(11) ひ I	3 4 1 1 1 0		1,800	
(12) ひ II	3 4 1 1 2 8		2,600	
ご希望書籍の冊数をご記入下さい。		計	-----	

以下の欄へは記入しないで下さい

	書 籍	ゲ ージ		金 額
合計数量			梱包発送費	
整理番号			請求金額	
注文書転送日		書籍発送日		

非破壊試験 実技講習会 申込書

(2010年5月専用)

申込年月日：平成 年 月 日

No.

1. 受講部門	放射線レベル2・超音波レベル2・磁粉レベル2・浸透レベル2・渦流レベル2・ひずみレベル2 超音波レベル1・磁粉レベル1・渦流レベル1・ひずみレベル1 (受講する部門・レベルを○で囲む)				
2. 受講地区	東京 ・ 大阪	個人コード	P		
3. 会員有無	(1) 非会員・(2) 会員 (いずれかを○で囲む)		会員番号		
4. 実習希望日 (RT, UT, MT, PT のみ)	第1希望 第組	第2希望 第組	第3希望 第組		
	第4希望 第組	第5希望 第組			
UT二次試験受験機種 (UTのみ)	デジタル (G, R) / アナログ 受験する機種を○で囲んで下さい。				
5. 業種コード	01 検査 02 鉄鋼 03 造船 04 鉄構ファブリ 05 電力 06 ガス 07 石油化学 08 プラントエンジニア 09 鉄道 10 装置メカ 11 金属 12 建築 13 学校 14 官庁 15 中立機関 20 その他				[該当する番号を○で囲んで下さい。]
6. フリガナ 受講者氏名	姓	名	7. 性別	8. 生年月日	
			1 男 2 女	西暦	月 日
9. フリガナ 勤務先名称					
事業所・工場名 所属部課名					

以下10~12の欄は受講票、訓練実施記録等の発送先の住所です。

10. 連絡先指定 (いずれかを○で囲む)	11. 連絡先担当者又は本人 フリガナ 氏 名	姓	名
1 自宅住所 2 連絡先担当者又は本人勤務先住所			
12. フリガナ 連絡先名称			
事業所・工場名 所属部課名			

以下の13, 14の欄もすべてご記入下さい。

13. 勤務先 所在地	郵便番号	電話番号	FAX
	都道府県市区郡町村 大字・小字・(条)丁目 一 番地 一 号気付 (ビル名など)		
	都道 府県		
14. 受講者 自宅 住所	郵便番号	電話番号(携帯電話可)	FAX
	都道府県市区郡町村 大字・小字・(条)丁目 一 番地 一 号気付 (ビル名など)		
	都道 府県		